

個人データの取得/提供時の記録様式について

個人データの取得/提供記録の作成・保存等が、改正個人情報保護法で義務付けられました（法 25 条・26 条）。様式自体は、法律やガイドラインで指定されているわけではありませんので、自由形式でも構いません。とはいえ、取得や提供の都度に、従業者に自由に記録を付けさせていると、必要な法定事項が網羅されない可能性もあるので、企業として様式を作成しておくのが便利でしょう。以降にひな形を掲載していますので、ご利用・ご参照ください。なお、本様式はあくまで参考用ですので、ご利用の際は、最新の法令・ガイドライン等を自身でご参照の上、ご利用ください。

弁護士 水町 雅子

個人データの第三者提供時の記録様式（法 25 条・施行規則 13 条 1 項参照）

相手方の氏名 ※提供する相手方	例 1) 五番町コーポレーション 例 2) インターネットで公開 例 3) 会員サイトで会員向けに公開
本人の氏名	例 1) 難波舞、難波太郎 例 2) 別添 1 の通り ※人数が多い場合等は、別添した方が記録しやすい ※氏名を記録せずに、内部 I D 等を記録しておいて、必要になった時に、その内部 I D が誰を指すか確認できるようにすることも考えられる
内容（項目）	氏名、住所、電話番号、メールアドレス、購入商品
年月日 ※オプトアウトの時のみで可	平成 29 年 10 月 3 日
同意 ※同意の時のみで可	例 1) 本人の同意を得た 例 2) 平成 29 年 10 月 3 日に電話で本人の同意を確認 例 3) 別添のとおり、本人の同意を得た ※同意書を添付すること等も考えられる

個人データの第三者提供を受ける時の記録様式（法 26 条・施行規則 17 条 1 項参照）

相手方の氏名 ※提供する相手方	
氏名	五番町コーポレーション
住所	千代田区五番町 2
法人の場合は代表者氏名	水町雅子
本人の氏名	例 1) 難波舞、難波太郎 例 2) 別添 1 の通り ※人数が多い場合等は、別添した方が記録しやすい ※氏名を記録せずに、内部 ID 等を記録しておいて、必要になった時に、その内部 ID が誰を指すか確認できるようにすることも考えられる
内容（項目）	氏名、住所、電話番号、メールアドレス、購入商品
取得経緯	五番町コーポレーションは本人の同意を得て個人データを取得したとのこと、平成 29 年 10 月 3 日に電子メールで別添の誓約書を受領済
オプトアウト ※オプトアウトの時のみで可	
取得年月日	平成 29 年 10 月 3 日
オプトアウトの公表	個人情報保護委員会 Web サイトで公表されていることを確認済
同意 ※同意の時のみで可	例 1) 本人の同意を得た 例 2) 平成 29 年 10 月 3 日に電話で本人の同意を確認 例 3) 別添のとおり、本人の同意を得た ※同意書を添付すること等も考えられる

第三者提供を受けた/行った時の記録事項の比較（参考）

第三者提供を受けた/行った時の記録事項の比較

取得時（規則17条1項）	提供時（規則13条1項）
相手方の氏名・住所など 当該第三者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者（法人でない団体に代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名	相手方の氏名など 当該第三者の氏名又は名称その他の当該第三者を特定するに足りる事項（不特定かつ多数の者に対して提供したときは、その旨）
取得経緯 当該第三者による当該個人データの取得の経緯	
本人の氏名など 当該個人データによって識別される本人の氏名その他の当該本人を特定するに足りる事項	
内容 当該個人データの項目	
本人の同意を得ている旨 ※同意の場合（法23条1項/24条） ※非個人情報取扱事業者からの取得を除く（規則17条1項3号）	本人の同意を得ている旨 ※同意の場合（法23条1項/24条）
年月日 個人データの提供を受けた年月日 ※オプトアウトの時のみ	年月日 当該個人データを提供した年月日 ※オプトアウトの時のみ
オプトアウトの届出が委員会に公表されている旨 ※オプトアウトの時のみ	